

ハーモニー

VOL.15 2020

「ハーモニー春日部」は春日部市男女共同参画推進センターの愛称です。女性と男性の調和（ハーモニー）やセンターと街の調和を願って名付けられました。また、男女が社会の対等な構成員として和音を奏でるという意味も込められています。

認め合い助け合い、みんなで奏でるハーモニー

ハーモニーフェスタ2019

実施報告

令和元年6月17日(月)～23日(日)

昨年開催された、ハーモニーフェスタ2019。毎年6月、より多くの方に当センターを知っていただき、男女共同参画に関する様々な情報の交換・共有・交流の場として、実行委員会の主催で開催しています。今年も6月に開催致します。皆さんぜひ遊びに来て下さい。お待ちしております。

CONTENTS

- P1: ハーモニーフェスタ2019 実施報告
・ハーモニー春日部の相談事業
- P2: 春日部市民の「男女の性別による役割分担意識」の推移
- P3: ハーモニー春日部の事業紹介
- P4: ご存知ですかLGBTのこと

ハーモニーフェスタ2019 開催風景

ハーモニー春日部の年に一度の文化祭。講演に模擬店に、大いに盛り上がりました。



静寂のひととき



基調講演は、落語で学ぶセクハラと恋愛の違い



怒鳴らない子育て法の講座 皆さん熱心に受講されていました

共栄大学ジャズサークルの皆さんの熱演で、会場は大盛り上がり!!



プロによるピアノ三重奏。「本格的クラシックは断然いい!」など大好評でした



壁新聞、紀行文、絵手紙など、「なるほど!」となる展示や心に染み入る作品など、展示ブースもとても充実していました

剣舞やドジョウすくい踊りを極める団体さんも、毎年参加いただいています

ハーモニー春日部の相談事業

女性総合相談	月・火・水・金曜日	10:00～15:00	電話または面接
女性のからだ・母乳・育児相談	木曜日	13:00～16:00	電話または面接
女性のカウンセリング相談	第1・2・3土曜日	12:00～16:00	面接のみ
女性のための法律相談	第4土曜日	13:00～16:00	面接のみ / 市内在住 / 30分間 / 1回限り
男性のための相談	第1日曜日	13:00～16:00	電話または面接

春日部市民の「男女の性別による役割分担意識」の推移

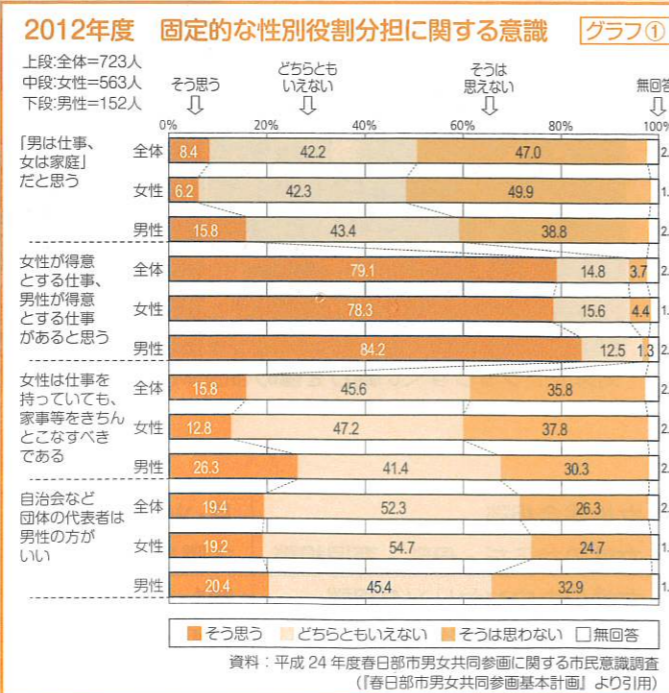
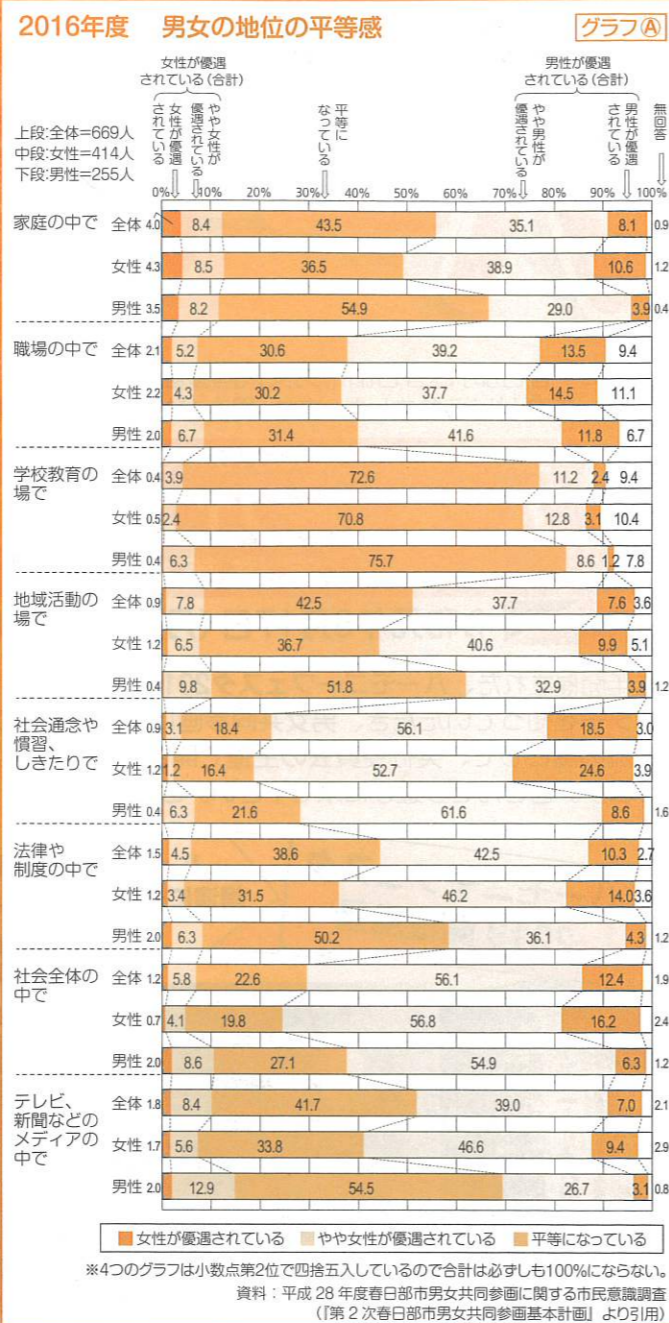
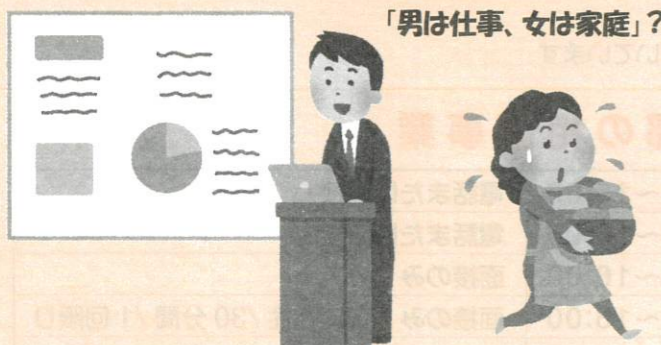
〔当記事は、2018年3月発行の『第2次春日部市男女共同参画基本計画』をベースに構成しています〕

人々が性別にとらわれることなく、その意思と能力をもってあらゆる分野に参画していくためには、男女の固定的な役割分担意識が払拭されることが必要です。2016年度に実施した「春日部市男女共同参画に関する市民意識調査」によると、「男は仕事、女は家庭」という考え方に否定的な考え方を示す人は51.1%（女性53.1%、男性47.8%）、肯定的な考え方を示す人は7.8%（女性7.0%、男性9.0%）と、2012年度調査と比べて否定的な意見が増加し、固定的な性別役割分担意識は解消に向かっている状況です（グラフ①②参照）。しかし実際の生活では家事、子育て、介護などの割合は男性より女性が高い傾向が続いており、固定的な性別役割分担意識の解消に向けて、今後も幅広い層に向けた意識啓発が必要と考えられます。

また、さまざまな分野における男女の地位の平等感については、学校教育の場を除くあらゆる分野で「平等になっている」と感じる人は半数を下回っている状況です。特に「社会通念や慣習・しきたり」や「社会全体の中で」は「平等になっている」と感じる人は2割前後と低く、一人ひとりへの男女平等意識の迅速な浸透が重要であることが推察されます（グラフ④参照）。

ハーモニー春日部では、当館ご利用者様にも「固定的な性別役割分担」意識を、2019年9月実施のアンケートでお聞きしており、2016年時点の春日部市全体の意識との相違を比較して見ていただくことが出来ます（グラフ③参照）。

これによると、当館利用者は春日部市全体よりも男女平等意識が一段と高く、ハーモニー春日部が男女共同参画推進の一端を担えていると言えます。これからも、市民の皆様と共にジェンダー平等意識を高く掲げ、男女共同参画事業により一層頑張ってまいります。



推移

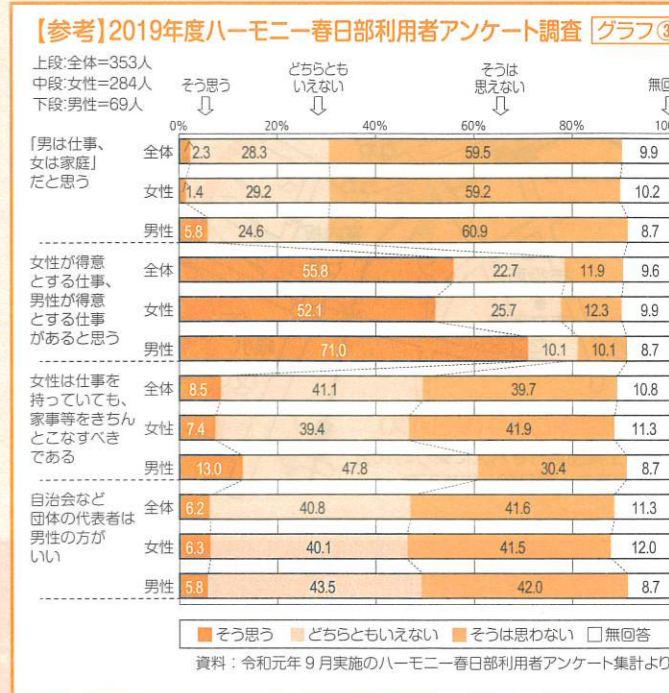
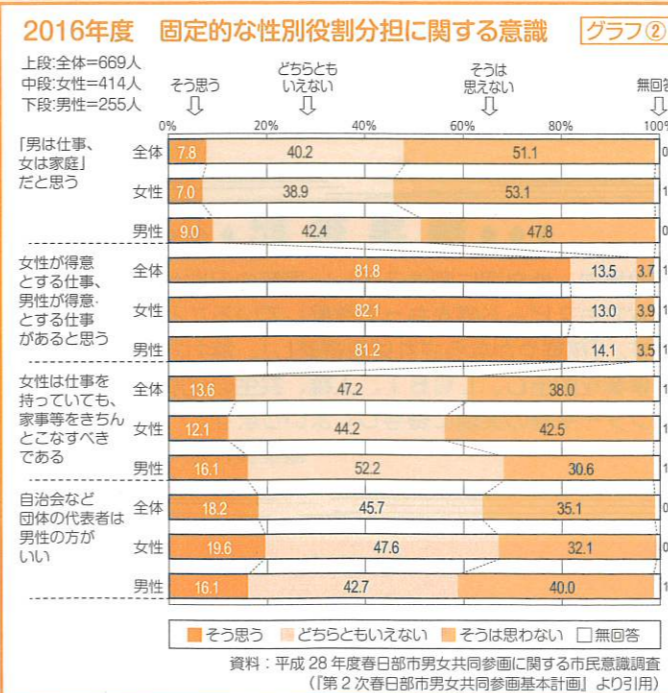
ハーモニー春日部の事業紹介

平成31年4月1日～令和元年12月31日



今年度も、下記のような事業活動を展開してまいりました。参加された方々からは「楽しくて、とても有意義で良かった」、「多彩な事業展開していることがわかった」など、高い評価のご感想を多くいただきました。令和2年も続けて内容豊かに展開してまいりますので、皆様ぜひご来場下さい。

事業名	実施日	対象	内容	講師
女性のためのエンパワーメントセミナー	7月17日(水) 10:00～12:00	仕事と家庭の両立を目指す女性	神対応コミュニケーション術～身に着きたい4つのツール～	埼玉とうぶ若者サポートステーション/キャリアコンサルタント 須田 真理子 氏
男女共同参画セミナー『親子工作教室』	8月24日(土) 10:00～12:00	小学生とその保護者	～ダンボールで恐竜を作ろう～ ティラノサウルスに挑戦だ!	春日部市生涯学習市民推進員 杉山 充男 氏
男性のための家事支援講座『男性の料理教室』	10月6日(日) 10:00～12:30	料理に興味ある男性	かすかべ遊学フェスティバル参加事業 男のグルメ:いわしの蒲焼丼	春日部保健所 地域活動栄養士会
子育て支援講座『母と子の料理教室』	11月10日(日) 10:00～12:30	小学生と母または祖母	お母さん(またはおばあちゃん)と いっしょに作る楽しい料理	春日部保健所 地域活動栄養士会
パープル・オレンジリボン ライトアップキャンペーン	11月11日(月)～12月19日(木)	女性に対する暴力をなくす運動および子ども虐待防止運動の啓蒙を目的とした	■ハーモニー春日部壁面のライトアップ ■パープルリボン・オレンジリボンツリーの設営・飾りつけ	
メンズアクションセミナー	11月17日(日) 13:00～15:30	イキイキと生きることに関心のある男性	健康とお金と コミュニケーション力～超高齢化社会を迎えて～	産業カウンセラー/キャリアコンサルタント 本多 正樹 氏
子育て支援講座『イクメン料理教室』	12月14日(土) 10:00～12:30	小学生と父または祖父	お父さん(またはおじいちゃん)と一緒にXmasランチを作ろう	春日部保健所 地域活動栄養士会



ご存知ですか?

LGBT*のこと



大きなうねり

2019年4月、8回目となる国内最大級のLGBTイベント「東京レインボープライド」が開催され、LGBTの人々や支援者らが代々木公園や渋谷駅周辺をパレードしました。参加者は過去最大の1万人超で、イベントスポンサーや出展者として230を超える企業・団体が参加しました。LGBTの存在を社会に訴え、差別や偏見に対して声を上げる運動が起こり、LGBTが直面する困難についても認知が広まりつつあります。

LGBTの人口規模と国内の動き

LGBTの人口規模は約8.9%との調査があります(2018年、電通ダイバーシティラボ調べ)。LGBTの人たちに対し、法務省の人権擁護機関では、「性的指向を理由とする偏見や差別をなくそう」・「性自認を理由とする偏見や差別をなくそう」を啓発活動の強調事項に掲げ、啓発冊子の配布等の活動を実施しています。また、「ニッポン一億総活躍プラン」(2016年6月2日閣議決定)及び「経済財政運営と改革の基本方針2017」(2017年6月9日閣議決定)においては、「性的指向、性自認に関する正しい理解を促進するとともに、社会全体が多様性を受け入れる環境作りを進める」旨の記載があります。

自民党も2018年8月1日付の『LGBTに関するわが党の政策について』の中で、「わが党は、性的な多様性を受容する社会の実現を目指し、性的指向・性自認に関する正しい理解の増進を目的とした議員立法の制定に取り組んでいます」と述べ、さらに「今回の杉田水脈議員の寄稿文に関しては、個人的な意見とは言え、問題への理解不足と関係者への配慮を欠いた表現があることも事実であり、本人には十分に注意するよう指導したところです」として、LGBTに関する諸問題に真摯に取り組む姿勢を見せています。

*LGBTとはLesbian(レズビアン)、Gay(ゲイ)、Bisexual(バイセクシュアル)、Transgender(トランスジェンダー:身体の性と心の性が一致しない人)の頭文字で、人口の数%と言われる性的少数者の総称

地方自治体レベルでは、渋谷区や世田谷区が2015年11月に同性パートナーの証書発行を行う制度を開始。渋谷区は条例を制定し、同性パートナーを対象とした証明書発行要件として、当事者による共同生活の合意契約などの公正証書の作成を求めました(渋谷方式)。世田谷区は行政の判断で策定できる要綱という形で、同性パートナーの宣誓書を受領する方式を採用しています(世田谷方式)。上記のほか、伊賀市、宝塚市、那覇市、札幌市も世田谷方式を採用し、同性パートナー証書を発行する制度を開始しています。

国内外の動き

同性婚を許可・容認する動きは2001年のオランダから始まりました。現在では55の国や地域が許可・容認しています。2014年にはオリンピック憲章に性的指向を理由とする差別の禁止が盛り込まれ、同性婚については我が国を除くG7の国々が、同性婚又はそれに準じた制度を認めています。

2018年9月には、在日米国商工会議所等の5か国の在日外国商工会議所が共同記者会見を開き、日本政府に同性婚の容認や積極的なLGBTへの取り組みを提言しています。人権や倫理の観点からばかりでなく、このままでは、日本企業は人材獲得競争で遅れをとり、国際競争力を維持できなくなると警告しています。その理由を、人口の数%いるとされるLGBTの人々に婚姻の権利を認めることが、海外から優れた人材を引き付けると同時に人材の海外流出を防ぎ、その結果、日本企業も含め日本で活動する企業の生産性向上につながる」と説明しています。今、私たちの知らぬ間に、世の中全体でLGBTの人々への理解が、大きく進んでいるようです。

参考資料:

- 『LGBTの現状と課題』参議院常任委員会調査室・特別調査室
- 『LGBTに関するわが党の政策について』自由民主党
- 『LGBT調査2018』電通ダイバーシティラボ ほか



◆◆◆ 編集後記 ◆◆◆

性的指向・性自認に関する正しい理解の促進が、外国でも日本でもスピード感をもって進展していることに驚いています。『花鮮やかならざれば香得難し』、魅力あるハーモニー事業を創出し、LGBT、人権、共生の理解を深め、ジェンダー平等の実現に寄与してまいります。

編集員代表: 角田 範夫

お問い合わせ・申し込み

指定管理者 株式会社コンベンションリンケージ

春日部市男女共同参画推進センター ハーモニー春日部

〒344-0063 春日部市緑町 3-3-17 電話 048-731-3333 開館時間 8:30 ~ 21:30 休館日: 12/29 ~ 1/3

ハーモニー春日部のホームページ www.harmonykasukabe.jp ぜひご覧ください。フェイスブックページは、ホームページの をクリック! または ハーモニー春日部 で!